

2021年3月1日

各 位

愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
マルサンアイ株式会社
代表取締役社長 渡辺邦康
(コード番号: 2551)
お問合せ先
常務取締役経営企画部長(兼)管理担当 塚 信好
電話番号 0564-27-3700

マルサングループ第三次中期経営計画の一部更新に関するお知らせ

2016年7月に2017年9月期を初年度とした、中期経営計画を公表いたしました。当社では経営環境の変化等に柔軟に対応するため、ローリング方式により中期経営計画を適宜改定することとしております。

2021年9月期から2023年9月期までの3か年を対象とした中期経営計画（ローリング方式）を2020年6月8日に発表いたしました。このたび、下記の通り一部更新しましたのでお知らせいたします。

記

（更新箇所には下線を付しております。）

第70期（2021年度）－第72期（2023年度）

マルサングループ第三次中期経営計画

成長投資方針

【更新前】

収益の安定的な確保の為、既存工場の再配置設備、安全・安心、人材育成投資も積極的に行うとともに広告宣伝、研究開発に注力していく。

海外においては引き続き中国、東南アジア拡大を視野に入れ投資をしていく。

【更新後】

収益の安定的な確保の為、安全・安心、人材育成投資、DX（MDX）、既存工場の再配置設備も積極的に行うとともに広告宣伝、研究開発に注力していく。

海外においては引き続き中国、東南アジア拡大を視野に入れ投資をしていく。

以 上

第70期(2021年度)ー第72期(2023年度) マルサングループ第三次中期経営計画



『 クリエイト 2023 』 (大地の恵みのリーディングカンパニー)

マルサングループの目指す姿(戦略骨子)

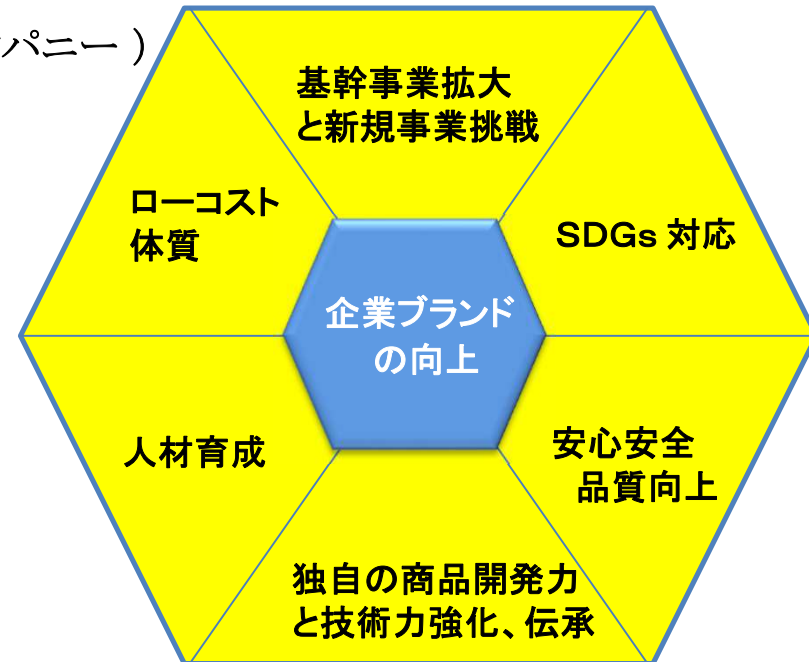
食を通じて社会に必要とされる企業

基本戦略

- (1)基幹事業の拡大と3D(鮮度・チルド・アーモンド)
+バルク、海外への挑戦
- (2)中長期を見据えた独自開発、技術力強化・伝承
- (3)食品・安全方針、品質方針の実行
- (4)ローコスト体質強化で収益力向上
- (5)働き方改革、人材活躍の推進
- (6)持続可能な開発と企業活動(SDGs対応)

財務戦略

- (1)売上の拡大 300億円以上
- (2)営業利益率の向上 4%以上
- (3)投資と資本政策を支えるCFの創出



成長投資方針

収益の安定的な確保の為、安全・安心、人材育成投資、DX(MDX)、既存工場の再配置設備も積極的に行うとともに広告宣伝、研究開発に注力していく。
海外においては引き続き中国、東南アジア拡大を視野に入れ投資をしていく。

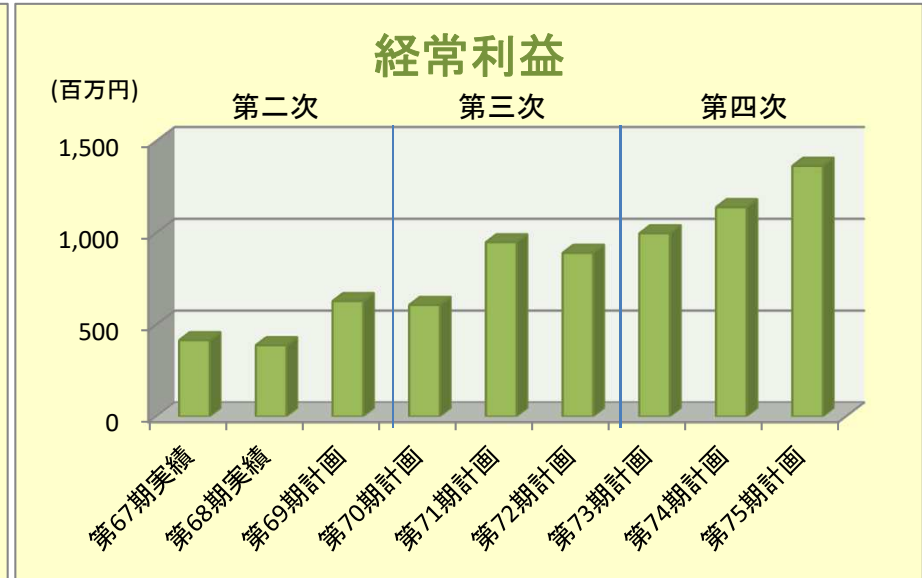
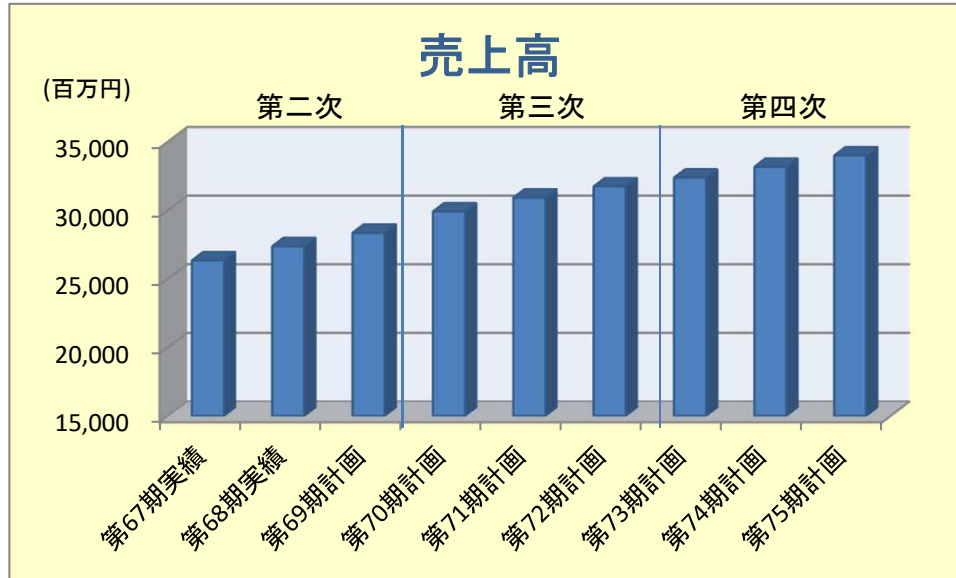
自己資本の拡大

自己資本比率30%以上、ROE10%以上を目指していく。

株主配当方針

安定的に基本1株当たり30円の方針です。
それを基本とし、利益状況に応じて検討してまいります。

第70期(2021年度)－第72期(2023年度) マルサングループ第三次戦略事業計画(概要)



第三次事業構想			第70期 (20/9/21～21/9/20)	第71期 (21/9/21～22/9/20)	第72期 (22/9/21～23/9/20)
事業	豆乳事業	業務用拡大	豆乳出荷比率3%	豆乳出荷比率3.5%	豆乳出荷比率4%
	味噌事業	液状味噌の多様化	業務用準備	即席業務用	調理業務用
事業内 カテゴリー	飲料	第3のミルク強化	豆乳売上比率4%	次世代ミルク発売	事業化
	チルド	増産及び多様化	増産体制確立	新拠点稼働	新素材
海外		売上比率拡大	売上比率20%		
生産設備		増産体制確保	バルク工場稼働	豆乳1ライン増設準備	豆乳増設ライン稼働